

シャロは高い自給に
魅かれて如何わしい
お店で働いていた。

ふええ……
本当に私のアソコで
ドリップするんですか？



シャロのアソコにTパックが
挿入されてソレを恥ずかしそ
うに見つめる。

えーっと……もしかして
お湯の代わりに私の
お〇っこですか……？



私のお〇っこでハーブ
ティーを飲みたいなん
て変態すぎますう。

シャロは恥ずかしさと
背徳感でアソコから愛液
を滴らせてしまおう。

んんんんん



「パックに含まれていた
微量のカフェインがシャロを
高揚させていく。」

なんかおかしい
れふう……わらひの
アソコ気持ちいいれふ。

あゝ♡

あゝ♡

ぬちゅ

ぬちゅ





もう、れちやいまふう
わらひのおOっが
ドリツプされひやぶう

ふんちゅー♡

Fr...♡

♡♡♡

♡♡♡

Tバックが引き抜かれた
シャロの葉っぱ付きお○
んこはヒクヒクと痙攣する。

んぶっ……♡
おまぢぢんぢぢぢぢぢ……♡

